

タイトル 日本語を勉強する意義はあるのか？

今日私は日本語、あるいは外国語を勉強する意義についてお話し^{はなし}しようと思います。

私はオスロ大学に入学してから、最初の一年間、家族と一緒に住んでいたおかげで お金や勉強時間のことを心配することは全くありませんでした。しかし、六ヶ月前、日本に留学しました。そこで初めてアパートで一人暮らしを体験しましたが、それが思ったより大変でした。自分で家賃を払い、自分で食べ物を買ひ、お金が足りなくならないように、すべて自分で考て、行動しなければならなかったからです。

この経験で自分の将来の事をいろいろと考えさせられました。どんな仕事をして生計をたてようか、そのためには、今勉強している専攻が適切なのか、などです。私が勉強しているのは日本語です。残念ながら、日本語を勉強しても、なかなか仕事がありません。さらにこれは日本語だけの問題ではありません。では仕事が見つからないとすれば、外国語を勉強する意義があるのでしょうか。

日本に留学する前は、日本はノルウェーとずいぶん違うだろうと考えていましたが、いったい何が違うのかは自分の目で確かめようと思っていました。思ったとおり、違う点はたくさんありました。

まず成田に着いたとき、お手洗いに行きました。そこにウォッシュレットがあって、さすが日本だと思ったのですが、もっと素晴らしい点は日本のハンカチでした。お手洗いには手を拭く紙がほとんどなく、日本人はみんなハンカチをもっています。これは環境のために素晴らしいこと

です。留学中私はいつもハンカチを忘れてしまい、この習慣になれることはできませんでしたが、これはぜひノルウェーでも実施すべきだと思いました。

でも日本で一番感動したのは物やハイテクではありません。それは日本人の仕事に対する精神です。駐車場で車の誘導ゆうどうをしている人や、近所をパトロールしている警官、あるいは道みちや公園をきれいに掃除してくれるちょっと高齢こうれいの人たち、ノルウェーだったら老人ホームにいて死ぬのを待っているような年齢の人たちまでも一生懸命仕事をしていました、仕事がどんなに小さくて簡単に見えても、日本人の人たちは元気にがんばっていました。私はこれを見て、とても感動しました、そして重要でない仕事なんて存在しないんだ と考えさせられました。

日本語を勉強したおかげで、日本に留学できたし、日本の文化がもっと分かるようになりました。そして、なによりもノルウェーに戻ってから自分の国や自分のことを外から 見られるようになりました。その結果私は前より成長せいちょうして、前より自主的な人間になれたと思います。

だから日本語を勉強してとてもよかったです。将来はどんな仕事ができるのか 今も分かりません。でもこの経験は将来きっと人生に、そして仕事に役に立つはずだ と信じています。

ご清聴せいちょうありがとうございました。